

各看護学部大学学長 殿
各看護学部長(学科長) 殿
各関係機関の長 殿

関西医科大学
学長 木梨 達雄
(公印省略)

生涯発達看護分野 母性（助産）看護学領域担当教授の公募について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび本学看護学部では、下記の要領により生涯発達看護分野 母性（助産）看護学領域の教授を公募することになりました。

当該教授には、「母性（助産）看護学領域」全般において深い学識と優れた業績及び豊富な臨床経験を有し、国際的な視野を持ちながら当該領域の教育・研究における中心的指導者としての能力と熱意をお持ちの方を求めています。

つきましては、ご多忙中誠に恐縮に存じますが、貴学関係者への周知ならびに適任者の推薦について、よろしくお取り計らいくださいますよう、お願い申し上げます。

なお、本学では、教員任期制（任期 5 年・再任可）を導入しておりますことを申し添えいたします。

謹白

記

1. 公募分野 : 生涯発達看護分野 母性（助産）看護学領域
2. 職 名 : 領域教授
3. 募集人員 : 1 名
4. 応募条件
下記の (1) ～ (6) を全て満たす者
 - (1) 博士の学位を有する者
 - (2) 担当分野における優れた知識及び経験を有する者で、助産師の資格を持つ者
 - (3) 学部及び大学院の教育・研究指導を担当する能力を有する者
 - (4) 「助産師コース」の教育を担当する能力を有する者
 - (5) 研究上の業績を有する者
 - (6) 本学の教育理念を理解し、高い倫理観のもと本学の発展に貢献できること
5. 主な担当予定科目 ※担当科目については、変更になる場合があります。
母性看護学、母性看護論、母性看護論演習、母性看護論実習、看護研究Ⅱ、統合実習、卒前インターンシップ、助産概論、助産診断・技術論、助産診断・技術論演習、地域母子保健論、助産管理、助産実習Ⅰ・Ⅱ、母性看護対象論、生涯発達看護学特論などの科目
6. 採用時期 令和 8 年 4 月 1 日
7. 応募書類 ※本学、所定の様式を使用
 - (1) 推薦書
 - (2) 教員個人調書(履歴書・教育研究業績等)
 - (3) 教育・研究に関する今後の具体的な目標
 - (4) 論文別刷目録
 - (5) 論文別刷 主な論文別刷 5 篇以内 各 3 部 (コピー可)* 上記様式は、本学ホームページ (<http://www.kmu.ac.jp/recruit/>) からダウンロードできます。
論文別刷は、選考終了後、返送いたします。

8. 応募締切 令和 7 年 9 月 5 日（金）17 時 00 分 必着

9. 選考方法

書類審査のほか、応募者には、面談及び教育・研究業績の講演会（プレゼンテーション）をお願いいたします。

10. 待 遇

(1) 身 分：専任教員

(2) 任 期：5 年（所定の手続き及び審議を経て再任可、3 期目以降は無期雇用契約への転換制度あり）

(3) 定年制：あり（67 歳に達した年度の末日）

11. お問い合わせ先・応募書類送付先

〒573-1010

大阪府枚方市新町 2 丁目 5 番 1 号 関西医科大学人事部人事研修課

(TEL) 072-804-0101（内線：2127） / (E-mail) jinjig@hirakata.kmu.ac.jp

(注1) 郵送は書留とし、封書に「生涯発達看護分野 母性（助産）看護学領域 [職位：教授] 応募書類
在中」と朱書でご記入下さい。

(注2) 送付書類 (2) ～ (4) は郵送に加え、データファイルを本学人事部人事研修課
(jinjig@hirakata.kmu.ac.jp) 宛に電子メールでご提出下さい。

以 上

記入上の注意事項

1. 教員個人調書（履歴書、教育研究業績書）

教員個人調書（履歴書、教育研究業績書）については、文部科学省「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引き（令和 8 年度開設用）（173 頁～182 頁）」の記載要領に準じて記入して下さい。なお、「職歴」及び「現在の職務の状況」の記載にあたっては、以下の点にご留意願います。

- (1) 教員としての「職歴」については、主な授業担当科目を併記して下さい。
- (2) 「現在の職務の状況」の「勤務状況」欄には、大学等の教員の場合、学部・博士前期課程・博士後期課程別に、担当しているすべての担当授業科目名と単位数を必ず記入して下さい。
- (3) これまでの主指導大学院生数について、「教育上の能力に関する事項 5. その他」の欄に、博士前期課程と博士後期課程に分けて記入して下さい。

2. 教育・研究に関する今後の具体的な目標

これまでの業績を踏まえ、教育・研究における今後の目標や展望等を具体的に記入して下さい。

3. 科学研究費補助金・各種研究助成金等交付状況

- (1) 科学研究費補助金等公的補助金、文部科学省、厚生労働省からの交付状況を現在から順に交付年度（西暦）を過去にさかのぼって記入するものとし、例えば、「研究費の名称」の項目は「文部科学省」「厚生労働省」の別と、「特別推進研究」「新学術領域研究」「基盤研究(S)・(A)・(B)・(C)」「挑戦的研究（開拓・萌芽）」「若手研究」等種目の別を、また、種目ごとの交付金額(単位：千円)及び代表・分担の別を記入して下さい。

なお、複数年度の内定を受けた同一課題は、期間（年度）及び累計金額を記入して下さい。

- (2) その他の各種研究助成金等は、「研究費名称」の項目に助成団体名を記入して下さい。

以上